

東大和市立郷土博物館だより

光と風

令和5年7月1日発行 第117号

東大和市立郷土博物館

207-0031東大和市奈良橋 1-260-2

電話 042-567-4800

FAX 042-567-4166

メール hakubutsukan@city.higashiyamato.lg.jp

企画展示 東大和の夏 自然とくらし

7月22日(土)～9月10日(日)

会場 郷土博物館 1F 企画展示室

期間中の休館日 月曜日と8月15日(火)

夏といえば…。狭山丘陵ではヤマユリが咲き、カブトムシやクワガタムシを見ることができます。夜空を見上げればさそり座やはくちょう座。すだれを降ろした部屋で、扇風機の風を浴びながら食べるかき氷…。

生き物やくらしの道具など、東大和の夏の自然とくらしについて紹介します。



ヤマユリ



ノコギリクワガタ



神輿 (詳しくは4ページをご覧ください)



扇風機

平和月間関連 ロビー展示

戦時中のくらし

一家の労働力が出征してしまうと、残された家族は生活を維持するために大変な苦勞を強いられます。資源不足と労働力不足により、食糧不足・物不足となり生活はますます不自由で苦しくなっていました。足りない日用品は代用品でまかない、配給制のもとでお金があっても欲しいものが買えない日々でした。

当時の日用品などを通して戦時中のくらしを考えてみましょう。

期間 7月22日(土)～9月10日(日) 会場 郷土博物館エントランスホール

夏の催し案内

☎マークがついている行事は、事前にお申し込みください。郷土博物館 042-567-4800 までお願いします。

戦災建造物

旧日立航空機(株)変電所の公開

戦災建造物である変電所を、公開しています。どうぞお越しください。

公開日 水曜日・日曜日

時間 午前10時30分～午後4時

また、7月26日(水)から8月30日(水)は「多摩の戦跡 写真パネル展」を開催いたします。ぜひ、お越しください。

場所 都立東大和南公園内

☎自然観察会

オオムラサキと夏の虫

東大和にも国蝶オオムラサキがすんでいます。その他、夏に見られる昆虫を観察します。

期日 7月16日(日)／集合 午前9時30分

郷土博物館会議室／定員 30人(申込順)／

持ち物 筆記用具／案内 郷土博物館職員／

観察地 狭山緑地／お昼前に解散します。

☎星空観察会

月や夏の星をみよう

月のクレーターを望遠鏡でのぞいたり、夏の星をさがします。

期日 7月23日(日)／集合 午後7時 郷土

博物館ロビー／定員 30人(申込順)／案内

星空ボランティア・郷土博物館職員／会場

郷土博物館前

☎自然観察会

雑木林の夜

夜の雑木林で虫たちを観察します。

期日 7月27日(木)／集合 午後7時30分・郷土博物館会議室／持ち物 筆記用具・懐中電灯／案内 郷土博物館職員／定員 20人(申込順)／観察地 市立狭山緑地 午後9時頃解散します。

昼間の星の観察会

太陽をみよう



太陽表面の黒点をみます。

期日 8月27日(日)／午前9時30分～10時40分(時間内ならいつでもどうぞ)／案内 郷土博物館職員／会場 郷土博物館前

ロビー展示

みんなのデジタル活用度はどのくらい？

春に開催した企画展示「アナログとデジタル」の中で実施した「あなたのデジタル活用度ははかる」コーナーのアンケート結果に考察を加えて紹介しています。

期間 7月30日(日)まで開催中

企画展示

吉岡堅二展

東大和市ゆかりの日本画家・吉岡堅二の展覧会を開催します。吉岡堅二の日本画を中心に、創作活動をしていた堅二の一族の作品もあわせて紹介します。

会期後半には旧吉岡家住宅(国の登録有形文化財)の公開も予定しております。郷土博物館～旧吉岡家の無料シャトルバスを運行します。合わせてご覧ください。

期間 9月23日(土)～11月5日(日)／休館

日 月曜日(10月9日は開館)、9月26日

(火)、10月10日(火)／時間 午前9時～

午後5時／会場 郷土博物館1階企画展示

室

プラネタリウム夏番組

9月10日(日)まで好評投影中

どの番組も、前半は季節の星座解説です。投影時間は、全体で45分程度です。

一般番組 プラネタリウムでチコちゃんに叱られる!2 チコとキョエの星空タイムトラベル 謎のラニアケア超銀河団

宇宙のこと、ちゃんと答えられますか? 何も考えないで、のほほんと夜空を見上げていると、チコちゃんに叱られますよ! 今回は誰もが見上げる「星空」がテーマ。永遠の5歳児・チコちゃんが大活躍!

投影日時 平日 午後3時～、土・日・祝日(7月8日を除く) 午前11時～と午後3時～。

※7月21日(金)～8月25日(金)の間の平日は、午前11時～と午後3時～を投影します。



特別番組 水の惑星

地球は生命あふれる海がある惑星。世界各地の星空と水中映像を紹介します。

投影日時 土・日・祝日(7月8日を除く) 午後1時～。

※8月1日(火)～25日(金)の間の平日は、午後1時～に投影します。

こども特別番組 ほしみるおじさん

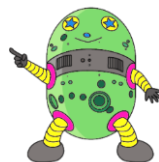
朝起きて、ごはんを食べて…。おじさんとうしくんの一日をとおして身近な宇宙を感じます。絵本調のイラストの世界を、ご家族そろってお楽しみください。

投影日時 7月25日(火)～28日(金) 午後1時～。

特別投影 セタの星さがし

セタの星や天の川の話をしめます。

投影日時 7月8日(土) 午前11時～、午後1時～、午後3時～ 50分程度投影します。



ひよこプラネタリウム ひよこのたなばた

乳幼児連れの親子のためのプラネタリウム。セタのお話と星空をお楽しみください。お子さんが多少ぐずってもそのままどうぞ!

投影日時 7月7日(金) 午前11時～ 30分程度

	午前11時	午後1時	午後3時
平日	/		プラネタリウムでチコちゃんに叱られる!2
7/21	/		
7/25～28	プラネタリウムでチコちゃんに叱られる!2	ほしみるおじさん	
8/1～25の平日	チコちゃんに叱られる!2	水の惑星	
土日祝日	/		

7月8日(土)は全ての投影が「セタの星さがし」に変わります。

☆秋番組は9月16日(土)から投影します。

* 投影途中での入退場はできません。時間に余裕を持ってお越しください。投影内容は変わることがあります。

* 観覧券は午前9時から販売します。券売機でお求めください。

☆観覧料 大人 300円
小中学生 100円
未就学児は無料



郷土博物館は7月～9月のあいだ、次のように開館します。■は休館日です。

9月12日～15日はプラネタリウムの番組入替のため、プラネタリウムの投影のみお休みさせていただきます。

	日	月	火	水	木	金	土
							1
7 月	2	■ 3	4	5	6	7	8
	9	■ 10	11	12	13	14	15
	16	17	■ 18	19	20	21	22
	23	■ 24	25	26	27	28	29
	30	■ 31					
8 月			1	2	3	4	5
	6	■ 7	8	9	10	11	12
	13	■ 14	■ 15	16	17	18	19
	20	■ 21	22	23	24	25	26
	27	■ 28	29	30	31		
9 月						1	2
	3	■ 4	5	6	7	8	9
	10	■ 11	■ 12	■ 13	■ 14	■ 15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	■ 25	■ 26	27	28	29	30

この夏の天文ショー

夕空の金星は、7月前半で見納めです。日の入り後すぐに沈んでしまいます。土星はみずがめ座にみえます。7月なら少し遅い時間、8月後半からは宵の空でみごろとなります。ペルセウス座流星群は8月13日の深夜が一番のみごろ。その前後でも明るい月に邪魔をされずに観察できるので、晴れていたら空をみあげてみましょう。旧暦七夕は8月22日。中秋の名月は9月29日です。詳しくは『星だより』をご覧ください。(野崎)

神輿 (みこし)



お祭りは楽しく、神輿を担ぐ人たちの威勢のいい掛け声は、見ている人たちの心を躍らせます。今回ご紹介するのは、南街の栄一丁目自治会に残されていた御神輿です。

戦後の食糧難の中、子どもたちを楽しませてあげたいとお祭りを立ち上げ、神輿や山車を手作りしました。写真は大人用の大神輿です。物不足の中、仕事を終えたあとみんなで、それぞれの持つ技術を使い、身近にあるものを工夫して、時には空き家となった社宅から材料を調達したとか。

その後担ぐこともなくなり、そして御神酒所(おみきしょ)に飾るようになり、平成29年8月の70回目の夏祭りを区切りに博物館へ寄贈されました。担ぎ棒も揺籃(ようらん)も失われてはいますが、お父さんの愛情たっぷりの“おみこし”です。(梶原)

この夏博物館では・・・

企画展示

東大和の夏 自然とくらし

7月22日(土)～9月10日(日)

夏ならではのものを紹介します。神輿も展示しますのでぜひご来館ください。

詳しくは1面をご覧ください。